(14) （病院で）

 村山 「すみません。予約した村山ですが。」

 受付 「はい、村山さんですね。では、こちらの( )( ) ★ ( )ください。」

1 お待ち 2 おかけ 3 いすに 4 になって

(15) 料理する( )( ) ★ ( )おいしく作れる。

1 私でも 　　　　　 2 ハンバ－グだけは

3 それほど得意ではない 4 のが

(16)

高木 「木村さんは，いつもポケットにメモ帳を入れているんですか。」

 木村 「はい。思いついた( )( ) ★ ( )しているんです。」

1 忘れて 2 しまわないように

3 必ず持ち步くように 4 アイデアを

(17) 昨日の夜、誰も( )( ) ★ ( )気がした。

1 いない 2 聞こえた 3 何か音が 4 部屋から

(18) 現在，市民運動公園の中に、大小( )( ) ★ ( )検討されている。

1 体育館を 2 建設する 3 二つの 4 という案が

정답

(14) 4

はい、村山さんですね。では、こちらのいすにおかけになってお待ください。

(병원에서)

무라야마「실례합니다. 예약한 무라야마입니다만.」

접수처「예, 」무라야마 씨이군요. 그럼, 이쪽의 의자에 앉아서 기다려 주세요.」

 病院(びょういん) 병원 予約(よやく) 예약 かける 앉다 お+동사ます형+になる 존경표현 待(ま)つ 기다리다

お+동사ます형+ください 존경표현

(15) 1

料理するのがそれほど得意ではない、私でもハンバ－グだけはおいしく作れる。

요리하는 것을 그다지 잘하지 못한다. 저라도 햄버그스테이크만큼은 맛있게 만들 수 있다. 料理(りょうり) 요리 得意(とくい)だ 잘하다 作(つく)る 만들다

(16) 2

はい。思いついたアイデアを忘れてしまわないように必ず持ち步くようにしているんです。

타카키「키무라 씨는 항상 주머니에 메모장을 가지고 다닙니까?」

키무라「예. 생각이 난 아이디어를 잊어버리지 않도록 반드시 들고 다니도록 하고 있습니다.」

メモ帳(ちょう) 메모장 入(い)れる 넣다 思(おも)いつく 생각이 떠오르다 忘(わす)れる 잊다 必(かなら)ず 반드시 持(も)ち步(ある)く 들고 다니다 ∼ように ∼하도록

(17) 3

昨日の夜、誰もいない部屋から何か音が聞こえた気がした。

어젯밤에 아무도 없는 방에서 뭔가 소리가 들린 듯한 느낌이 들었다.

昨日(きのう) 어제 夜(よる) 밤 誰(だれ)も 아무도 部屋(へや) 방 何(なに)か 뭔가 音(おと) 소리 聞(き)こえる 들리다 気(き)がする 느낌이 들다

(18) 2

現在，市民運動公園の中に、大小二つの体育館を建設するという案が検討されている。

현재, 시민운동공원 안에, 크고 작은 두 개의 체육관을 건설한다고 하는 안이 검토되어지고 있다.

現在(げんざい) 현재 市民(しみん) 시민 運動(うんどう) 운동 公園(こうえん) 공원 大小(だいしょう) 대소 体育館(たいいくかん) 체육관 建設(けんせつ) 건설 案(あん) 안 検討(けんとう) 검토